

Think Automation and beyond...



HG2G-5T 形、HG2G-V 形から HG2J-7U 形への

置換手引書



改訂履歴

2022年7月	初版発行
2023年2月	第2版

1. 目次

1. 目次	3
2. はじめに	5
2.1 本資料について	5
2.2 本書で使う略語、総称、用語	5
2.3 HG2J-7U 形への置換.....	5
3. ハードウェア	6
3.1 外観.....	6
3.1.1 HG2J-7U 形 (7 インチ)	6
3.1.2 HG2G-5T 形 (5.7 インチ)	7
3.1.3 HG2G-V 形 (5.7 インチ)	8
3.2 仕様.....	9
3.2.1 HG2G-5T 形と HG2J-7U 形の比較	9
3.2.2 HG2G-V 形と HG2J-7U 形の比較.....	11
4. 互換性について	13
4.1 ハードウェアの比較	13
4.1.1 概要.....	13
4.1.2 バックアップデータ	14
4.2 機能の比較	15
4.2.1 概要.....	15
4.2.2 履歴機能の最大データ格納数	16

5.	プロジェクトファイルの機種変換と、機種変換後の調整	17
5.1	プロジェクト ファイルの機種変換.....	17
5.2	プロジェクト ファイルの機種変換後の調整.....	18
5.2.1	シリアルポート.....	18
5.2.2	プロジェクト データのサイズ.....	21
5.2.3	画面サイズ	23
5.2.4	画素ピッチ	24
5.2.5	電源投入後、起動までにかかる時間.....	26
5.2.6	内蔵フォント.....	27
5.2.7	セレクトスイッチとボリューム	32
5.2.8	「塗り」図形	33
5.2.9	外部メモリ機能	34
5.2.10	外部メモリ内のファイル名	35
5.2.11	外部メモリへアップロードするプロジェクト ファイル名.....	38
5.2.12	セキュリティのユーザー名	39
5.2.13	通信ドライバ.....	40
5.2.14	サブホスト通信.....	43
5.2.15	SIEMENS PPI ドライバのマルチマスター	44
5.2.16	FTP サーバーのユーザー名	45
5.2.17	FTP 通信のタイムアウト.....	46
5.3	プロジェクト ファイルのダウンロード.....	48

2. はじめに

2.1 本資料について

本資料は、プログラマブル表示器 HG2G-5T 形、HG2G-V 形から HG2J-7U 形へ置換いただくための手引書です。WindO/I-NV4 ユーザーズマニュアル (HG9Y-B1700) と共にご参照下さい。

2.2 本書で使う略語、総称、用語

項目	内容
MICRO/I	IDEC 製プログラマブル表示器の総称です。
WindO/I-NV4	MICRO/I の画面を作成する作画ソフトウェアです。
接続機器	MICRO/I と常時接続、通信する PLC やマイコンの総称です。

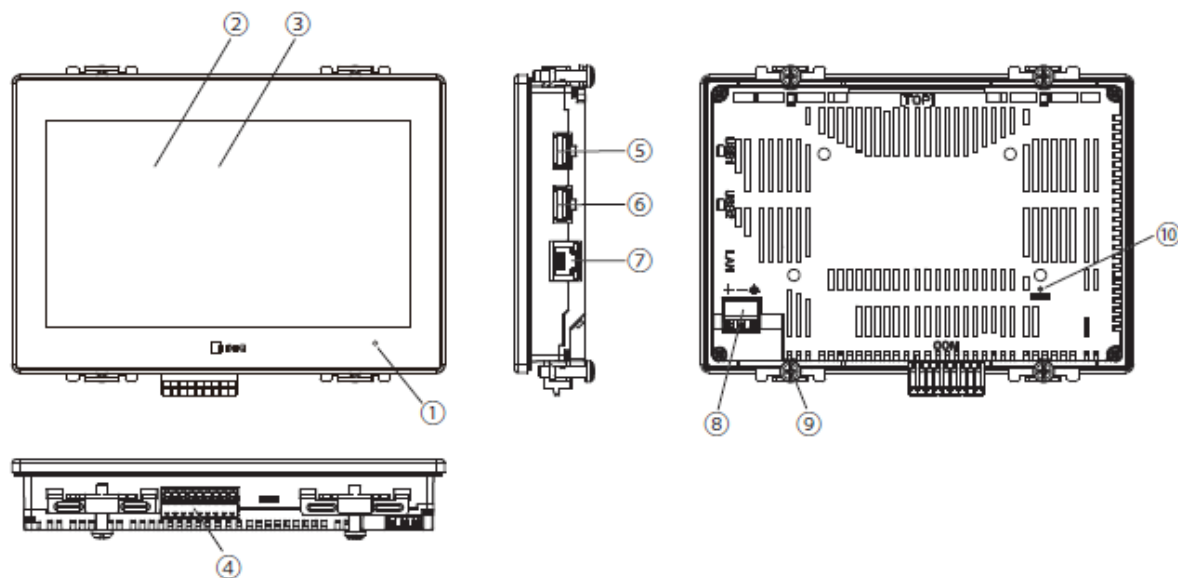
2.3 HG2J-7U 形への置換

- HG2J-7U 形をご利用の場合は、WindO/I-NV4 Ver.2.2.0 以降をご使用ください。
- ハードウェアの置換による制限、注意点があります。詳細は、「4.1 ハードウェアの比較」をご確認ください。
- WindO/I-NV4 の [表示器機種の変更] をクリックし、[機種の変更] ダイアログで置換先の機種を選択することでプロジェクト ファイルの機種変換を行うことができます。詳細は本手引書の「5.1 プロジェクト ファイルの機種変換」をご参照ください。
- プロジェクト ファイルの機種変換後は検証してから導入してください。

3. ハードウェア

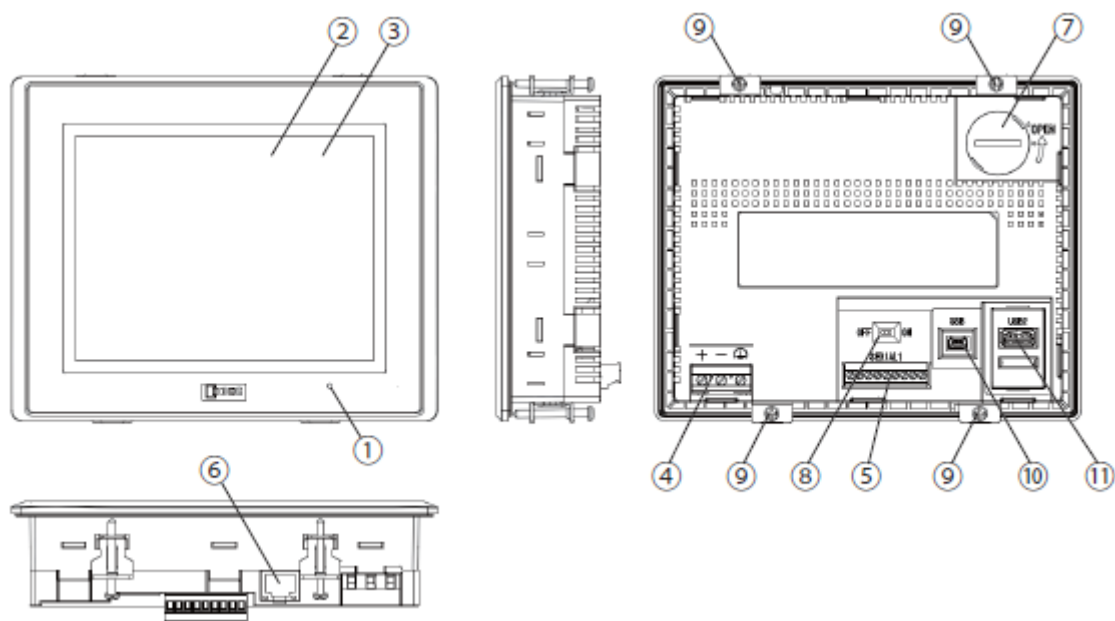
3.1 外観

3.1.1 HG2J-7U形 (7インチ)



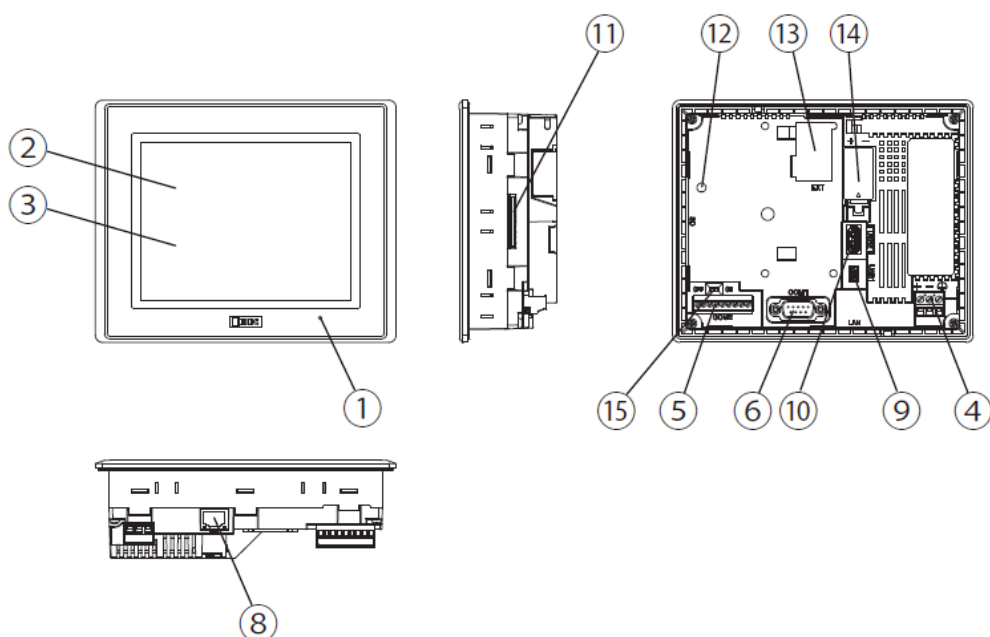
No.	名称
①	POWER LED
②	表示部
③	タッチパネル
④	シリアル インターフェイス (COM)
⑤	USB インターフェイス (USB1)
⑥	USB インターフェイス (USB2)
⑦	イーサネット インターフェイス (LAN)
⑧	電源端子
⑨	取付金具取付位置
⑩	RESET スイッチ

3.1.2 HG2G-5T形 (5.7インチ)



No.	名称
①	POWER LED
②	表示部
③	タッチパネル
④	電源端子
⑤	シリアル インターフェイス (SERIAL1)
⑥	イーサネット インターフェイス (LAN)
⑦	電池カバー
⑧	終端抵抗切替スイッチ
⑨	取付金具取付位置
⑩	USB インターフェイス (USB)
⑪	USB インターフェイス (USB2)

3.1.3 HG2G-V形 (5.7インチ)



No.	名称
①	POWER LED
②	表示部
③	タッチパネル
④	電源端子
⑤	シリアル インターフェイス (COM2)
⑥	シリアル インターフェイス (COM1)
⑧	イーサネット インターフェイス (LAN)
⑨	USB インターフェイス (USB1)
⑩	USB インターフェイス (USB2)
⑪	メモ리카ード インターフェイス (SD)
⑫	SD メモ리카ード アクセスランプ
⑬	増設モジュール用インターフェイス (EXT)
⑭	電池カバー
⑮	終端抵抗切替スイッチ

3.2 仕様

3.2.1 HG2G-5T 形と HG2J-7U 形の比較

分類	項目	HG2G-5T 形	HG2J-7U 形
表示仕様	表示素子	HG2G-5TN 形： TFT モノクロ LCD (TN タイプ) HG2G-5TT 形： TFT カラー LCD (TN タイプ)	TFT カラー LCD (TN タイプ)
	有効表示寸法	115.2(W)× 86.4(H) mm	154.08(W)× 85.92(H)mm
	表示分解能	320(W)× 240(H)ドット	800(W)× 480(H)ドット
	輝度	HG2G-5TN 形： 1100 cd/m ² HG2G-5TT 形： 500 cd/m ²	500cd/m ² (Typ.) (*1)
	バックライト寿命	100,000 時間	50,000 時間
インターフェイス仕様	シリアル ポート数	2 ポート	
	シリアル インターフェイス (COM)	着脱式端子台 9 ピン (RS232C が 1ch、RS422/485 が 1ch)	
	O/I リンク通信	本体シリアルインターフェイスの RS422/485 で通信	
	Ethernet (LAN)	有り	
	USB Mini-B (USB1)	有り	無し
	USB Type A (USB1)	無し	有り
	USB Type A (USB2)	有り	

(*1) HG2J-7U 形では透明度の高いカバーガラス化されたタッチパネルを使用しているため、輝度に対する見た目の明るさは従来機種より明るくなります。

分類	項目	HG2G-5T 形	HG2J-7U 形
インターフェイス仕様	メモ리카ード インターフェイス (SD)	無し	
	増設モジュール用 インターフェイス (EXT)	無し	
	オーディオ インターフェイス	無し	有り (USB スピーカー対応)
	ビデオ インター フェイス	無し	
一般仕様	定格電圧	DC12V/DC24V	
	動作周囲温度	-20 ~ +60 °C	
	外形寸法	167.2(W)×134.7(H)× 48.6(D) mm	186.0(W)×128.0(H)× 34.3(D) mm
	パネルカット	153.0(W)×121.0(H) mm	176.6(W)×118.6(H) mm

3.2.2 HG2G-V 形と HG2J-7U 形の比較

分類	項目	HG2G-V 形	HG2J-7U 形
表示仕様	表示素子	TFT カラーLCD (TN タイプ)	TFT カラーLCD (TN タイプ)
	有効表示寸法	115.2(W)x86.4(H) mm	154.08(W)x85.92(H) mm
	表示分解能	640(W)x 480(H) ドット	800(W)x 480(H) ドット
	輝度	800 cd/m ²	500 cd/m ² (Typ.) (*1)
	バックライト寿命	100,000 時間	50,000 時間
インターフェイス仕様	シリアルポート数	3 ポート	2 ポート
	シリアルインターフェイス	D-sub 9 ピン (COM1) (RS232C、 RS422/485 選択式)	-
		着脱式端子台 9 ピン (COM2) (RS232C が 1ch RS422/485 が 1ch)	着脱式端子台 9 ピン (COM) (RS232C が 1ch、 RS422/485 が 1ch)
	O/I リンク通信	本体シリアルインターフェイスの RS422/485 で通信	
	Ethernet (LAN)	有り	
	USB Mini-B (USB1)	有り	無し
	USB Type A (USB1)	無し	有り
	USB Type A (USB2)	有り	
	メモ리카ード インターフェイス (SD)	有り	無し
増設モジュール用 インターフェイス (EXT)	有り	無し	

(*1) HG2J-7U 形では透明度の高いカバーガラス化されたタッチパネルを用いているので、輝度に対する見た目の明るさは従来機より明るくなります。

分類	項目	HG2G-V形	HG2J-7U形
インターフェイス仕様	オーディオインターフェイス	無し	有り (USBスピーカー対応)
	ビデオインターフェイス	無し	
一般仕様	定格電圧	DC24V	DC12V/DC24V
	動作周囲温度	-20 ~ +60 °C	
	外形寸法	167.2(W)x134.7(H)x 54.4(D) mm	186.0(W)x128.0(H)x 34.3(D) mm
	パネルカット	153.0(W)x121.0(H) mm	176.6(W)x118.6(H) mm

4. 互換性について

本章では、置換に関して注意すべきポイントを記載しております。下記に記載の無い機能については、HG2J-7U 形はHG2G-5T 形、HG2G-V 形に対しては互換性があります。

4.1 ハードウェアの比較

4.1.1 概要

項目	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
外形寸法 (mm)	HG2G-5T 形： 167.2(W)x134.7(H)x48.6(D) HG2G-V 形： 167.2(W)x134.7(H)x54.4(D)	186.0(W)x128.0(H)x34.3(D)
パネルカット	153.0(W)x121.0(H) mm	176.6(W)x118.6(H) mm
LCD サイズ	5.7 インチ	7 インチ
画面サイズ (横縦比)	4 : 3	16 : 9
画素ピッチ (横縦比)	1 : 1	1.076 : 1 (*1)
タッチパネル	アナログ抵抗膜式	投影型静電容量方式 (*2)
タッチパネルの調整	調整可	調整不要
電源、シリアルインターフェイス端子	ねじ締めタイプ	プッシュインタイプ
電源投入後、起動までにかかる時間	3 秒	13 秒
外部メモリ (*3)	HG2G-5T 形： USB メモリ(USB2) HG2G-V 形： SD カードスロット(SD) USB メモリ(USB1)	USB メモリ(USB1) USB メモリ(USB2)
メンテナンス通信	USB Mini-B イーサネット	イーサネット

(*1) 詳細は「5.2.4 画素ピッチ」をご参照ください。

(*2) 手袋を装着してタッチパネルの操作を行う場合は、薄手の手袋をご使用ください。

(*3) 詳細は「5.2.9 外部メモリ機能」をご参照ください。

4.1.2 バックアップデータ

バックアップデータとは、電源遮断後も消えないデータのことです。電源を入れると、電源遮断前のデータを継続して使用できます。

項目	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
時計データの保持期間 (動作周囲温度 25℃)	1 年	20 日 (内蔵大容量コンデンサで保持)
履歴データ、HMI キープ リレー、HMI キープレジ スタの保持期間 (動作周囲温度 25℃)	1 年	期限無し (不揮発性メモリで保持)
電池交換目安 (動作周囲温度 25℃)	5 年	電池不使用

4.2 機能の比較

4.2.1 概要

機能	HG2G-5T 形	HG2G-V 形	HG2J-7U 形
プロジェクト データの最大サイズ	5,439,488 バイト (約 5 MB)	60,489,728 バイト (約 58 MB)	25,165,824 バイト (約 24 MB)
内蔵フォント	対応	対応	対応 (*1)
スイッチ部品	対応	対応	以下非対応 ・セレクトスイッチ ・ボリューム
描画図形	対応	対応	以下非対応 ・塗り部品
BACnet 通信	非対応	対応	非対応
プリンタ接続	非対応	対応	非対応
増設モジュール	非対応	対応	非対応
外部メモリのフォーマット機能	対応	対応	非対応 (*2)

(*1) 以下の変更点があります。

- サイズ指定はポイント

- 「16x16」、「太字」、「影付き」は非対応

(*2) パソコンのフォーマット機能をご使用ください。また、既存機種でフォーマットした外部メモリもご使用いただけます。既存機種のフォーマット機能は、[オンライン] タブから選択することができます。

4.2.2 履歴機能の最大データ格納数

機能	HG2G-5T 形	HG2G-V 形	HG2J-7U 形
アラーム履歴	5520	11660	5520
操作履歴	3945	8330	3945
1 デバイス アドレスあたりの データ履歴	13808	29165	13808

データ格納数は WindO/I-NV4 の[データ保持領域の管理]ダイアログで設定可能ですが、同じ保持領域を共有しているため、すべての履歴データを最大データ格納数に設定することはできません。

5. プロジェクトファイルの機種変換と、機種変換後の調整

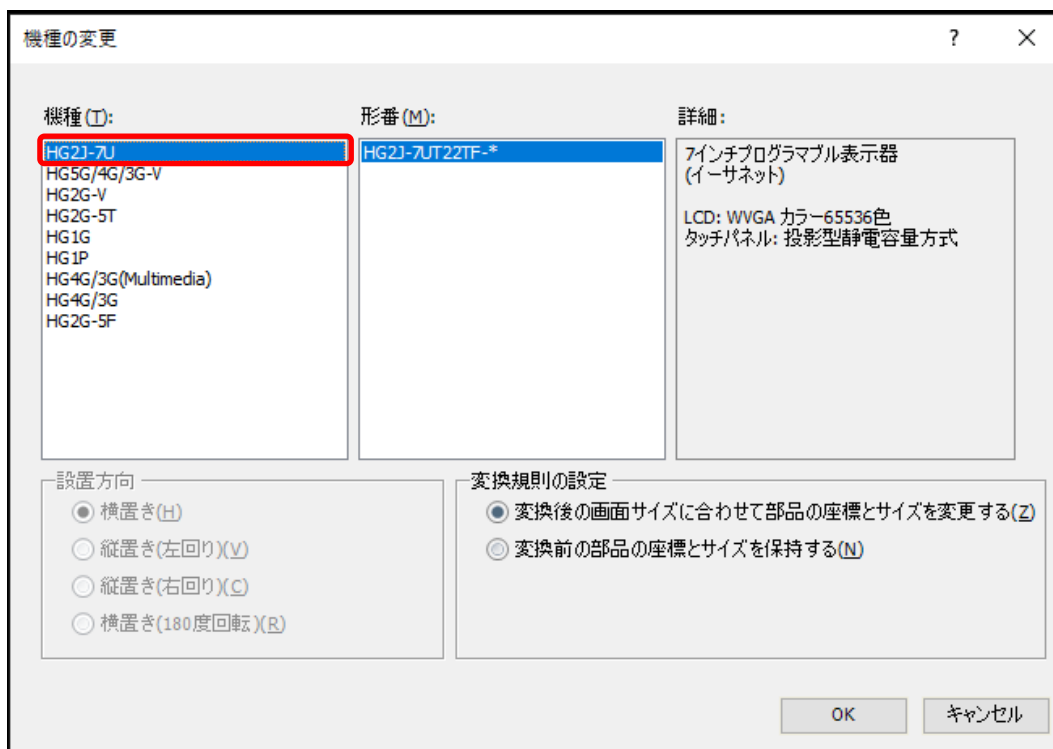
5.1 プロジェクト ファイルの機種変換

【手順】

1. プロジェクト ファイルのバックアップを保存してください。
2. Ver.2.2.0 以降の WindO/I-NV4 を起動します。
3. 作成済みのプロジェクト ファイルを開きます（プロジェクト ファイルがお手元に無い場合は、MICRO/I 本体からアップロードをおこなってください）。
4. WindO/I-NV4 ウィンドウ下部のステータスバーにある、[表示器機種の変更] をクリックします。

編集 | HG2G-V5FT22TF-* | 1: 使用しない | 2: 使用しない | 3: 使用しない | 4: 使用しない | データサイズ:

5. 機種リストから「HG2J-7U」を選択します。



6. [OK] をクリックします。

5.2 プロジェクト ファイルの機種変換後の調整

5.2.1 シリアルポート

【概要】

HG2G-V 形でシリアルポートの COM2 (RS232C) に対してインターフェイス設定を行ったプロジェクト ファイルを HG2J-7U 形に機種変換すると、COM2 (RS232C) の設定が削除されます。これに伴い、COM2 (RS232C) で指定していた通信ドライバの設定が削除される為、プロジェクト ファイル内に設定された通信ドライバに対応したデバイス アドレスも削除されます。

COM2 (RS232C) の設定を引き継ぎたい場合、プロジェクト ファイルの機種変換前に COM1 に COM2 (RS232C) の設定を移動してください。

COM2(RS232C)が引き継がれない例 (COM2 の設定を COM 1 に移動していない)

HG2G-V 形のシリアルインターフェイスの設定

HG2J-7U 形のシリアルインターフェイスの設定

インターフェイス	機能
COM1	使用しない
COM2(RS232C)	接続機器との通信 1
COM2(RS422/485)	使用しない

インターフェイス	機能
COM(RS232C)	使用しない
COM(RS422/485)	使用しない

引き継ぎに失敗 (設定が削除された)

COM2(RS232C)が引き継がれる例 (COM2 の設定を COM 1 に移動した)

HG2G-V 形のシリアルインターフェイスの設定

HG2J-7U 形のシリアルインターフェイスの設定

インターフェイス	機能
COM1	接続機器との通信 1
COM2(RS232C)	使用しない
COM2(RS422/485)	使用しない

インターフェイス	機能
COM(RS232C)	接続機器との通信 1
COM(RS422/485)	使用しない

引き継ぎに成功 (設定が保持された)

【注意点】

<内容>

HG2G-V 形の COM2(RS232C) の設定を HG2J-7U 形に引き継ぎたい時、HG2G-V 形で COM2(RS232C) の設定を COM1 に移動したとします。

この時、[プロジェクト設定]ダイアログの[通信インターフェイス]タブにある、[COM1]の[シリアル インターフェイス]設定に「RS422/485 (2線式)」、「RS422/485 (4線式)」を選択したプロジェクトファイルを HG2J-7U 形に機種変換すると、設定が削除されます。

HG2G-V 形の通信インターフェイス設定

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン 互換性 Webサーバー FTPサーバー (外部メモリ) (メール) サブホスト通信 O/リンク プロジェクト情報 フォント/漢字辞書データ プリンタ BACnet/IP設定

インターフェイス構成:

インターフェイス	機能
COM1	接続機器との通信 1
COM2(RS232C)	使用しない
COM2(RS422/485)	使用しない
イーサネット	-
プロトコル1	使用しない
プロトコル2	使用しない
プロトコル3	使用しない
プロトコル4	使用しない
プロトコル5	使用しない
プロトコル6	使用しない
プロトコル7	使用しない
USB2(USB-A)	使用しない

インターフェイス設定

機能 (U): 接続機器との通信 1

通信速度 (B): 9600

データ長 (L): 7

ストップビット (S): 1

パリティ (P): 偶数

フロー制御 (E): なし

シリアル インターフェイス (R): RS422/485 (2線式)
RS232C
RS422/485 (2線式)
RS422/485 (4線式)

プロジェクト ファイルの機種変換

HG2J-7U 形の通信インターフェイス設定

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン 互換性 Webサーバー FTPサーバー (外部メモリ) (メール) サブホスト通信 O/リンク プロジェクト情報 内部時計

インターフェイス構成:

インターフェイス	機能
COM(RS232C)	使用しない
COM(RS422/485)	使用しない

インターフェイス設定

機能 (U): 使用しない

設定が削除される (引き継がれない)

<対応方法>

[COM1]の[シリアル インターフェイス]設定に「RS232C」を設定してください。

HG2G-V 形の通信インターフェイス設定

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン 互換性 Webサーバー FTPサーバー 外部メモリ Eメール サブホスト通信 O/リンク プロジェクト情報 フォント/漢字辞書データ プリンタ BACnet/IP設定

インターフェイス構成:

インターフェイス	機能
COM1	接続機器との通信 1
COM2(RS232C)	使用しない
COM2(RS422/485)	使用しない
イーサネット	-
プロトコル1	使用しない
プロトコル2	使用しない
プロトコル3	使用しない
プロトコル4	使用しない
プロトコル5	使用しない
プロトコル6	使用しない
プロトコル7	使用しない
USB2(USB-A)	使用しない

インターフェイス設定

機能(U): 接続機器との通信 1

通信速度(B): 9600

データ長(I): 7

ストップビット(S): 1

パリティ(P): 偶数

フロー制御(E): なし

シリアル インターフェイス(R): RS232C

RS232C
RS422/485 (2線式)
RS422/485 (4線式)

プロジェクト ファイルの機種変換

HG2J-7U 形の通信インターフェイス設定

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン 互換性 Webサーバー FTPサーバー 外部メモリ Eメール サブホスト通信 O/リンク プロジェクト情報 内部時計

インターフェイス構成:

インターフェイス	機能
COM(RS232C)	接続機器との通信 1
COM(RS422/485)	使用しない
イーサネット	-
プロトコル1	使用しない
プロトコル2	使用しない
プロトコル3	使用しない
プロトコル4	使用しない
プロトコル5	使用しない

インターフェイス設定

機能(U): 接続機器との通信 1

通信速度(B): 9600

データ長(I): 7

ストップビット(S): 1

パリティ(P): 偶数

フロー制御(E): なし

設定が保持される (引き継がれる)

5.2.2 プロジェクト データのサイズ

【概要】

HG2G-V 形のプロジェクト ファイルを HG2J-7U 形に機種変換すると、HG2J-7U 形のプロジェクト データのサイズが最大サイズを超える可能性があります。最大サイズを超える場合、HG2J-7U 形に対してダウンロードを行う事ができないので、ダウンロード前にプロジェクト データのサイズの調整が必要です。使用している画像データを外部メモリに保存するなどして、HG2J-7U 形の最大サイズに収まるように圧縮してください。

プロジェクト データのサイズの確認は[プロジェクト設定]ダイアログの[プロジェクト情報]タブから確認する事ができます。

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン


0/リンク **プロジェクト情報** 内部時計

プロジェクト名(P):	project
プロジェクトフォルダー サイズ:	3,583,770 バイト
ダウンロード データ サイズ:	合計: 285,356 バイト 画像ファイル: 131,072 バイト

(例) [ピクチャ マネージャー]ダイアログに登録されている画像データを外部メモリに保存し、プロジェクトのサイズを小さくする

プロジェクト ファイルに画像データを保存する場合

ピクチャ マネージャー



保存後

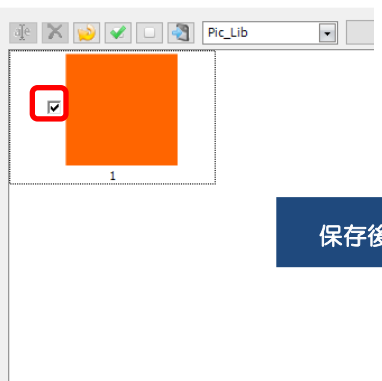
プロジェクト設定

システム設定	通信インターフェイス	通信ドライバ	通信ドライバ ネットワーク	ユーザー通信	オートラン	互
0/リンク	プロジェクト情報	内部時計				
プロジェクト名 (P):	project					
プロジェクト フォルダ サイズ:	4,044,650 バイト					
ダウンロード データ サイズ:	合計: 678,576 バイト					
	画像 ファイル: 524,288 バイト					

チェックボックスがオンになっている図形は外部メモリに保存されます。

外部メモリに画像データを保存する場合

ピクチャ マネージャー



保存後

プロジェクト設定

システム設定	通信インターフェイス	通信ドライバ	通信ドライバ ネットワーク	ユーザー通信	オートラン	互
0/リンク	プロジェクト情報	内部時計				
プロジェクト名 (P):	project					
プロジェクト フォルダ サイズ:	3,583,802 バイト					
ダウンロード データ サイズ:	合計: 285,388 バイト					
	画像 ファイル: 131,072 バイト					

チェックボックスがオンになっている図形は外部メモリに保存されます。

5.2.3 画面サイズ

【概要】

HG2J-7U 形は HG2G-5T 形、HG2G-V 形に比べ画面サイズ（横縦比）が異なります。プロジェクト ファイルの機種変換を行うと各描画図形、部品のサイズが HG2J-7U 形の画面サイズに自動変換されます。

項目	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
画面サイズ（横縦比）	4 : 3	16 : 9

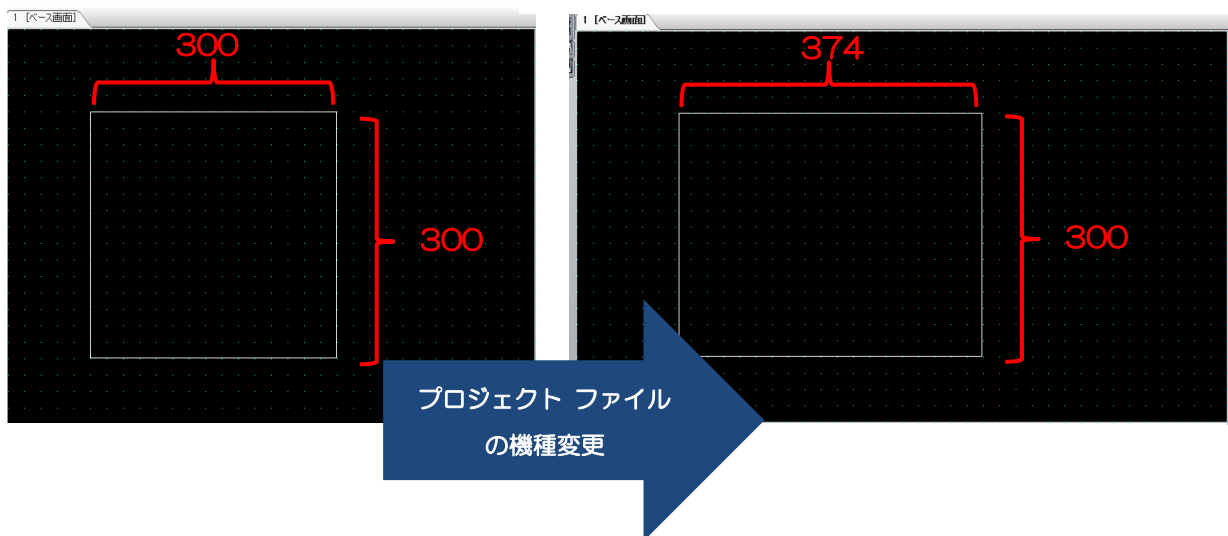
（例）長方形（描画図形）のサイズ変換

以下と仮定する。

- プロジェクト ファイルの機種変換前の機種が HG2G-V 形
- プロジェクト ファイルの機種変換後の機種が HG2J-7U 形
- 長方形の[幅]の値が 300 、[高さ]の値が 300
- [変換規則の設定]は「変換後の画面サイズに合わせて部品の座標とサイズを変更する」

HG2G-V 形の長方形の横幅は 300

プロジェクト ファイルの機種変換後の HG2J-7U 形では、画面の横の解像度が異なるため、長方形の横幅は 374 になる



5.2.4 画素ピッチ

【概要】

HG2J-7U 形は HG2G-5T 形、HG2G-V 形に比べ画素ピッチ（横縦比）が異なります。MICRO/I 本体にプロジェクト ファイルをダウンロードした上で、表示の確認を行ってください。

項目	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
画素ピッチ（横縦比）	1 : 1	1.076 : 1

【注意点】

<内容>

HG2J-7U 形の画素ピッチの横幅が HG2G-5T 形、HG2G-V 形よりも少し長いため、部品と描画図形の横幅が長く見えます。

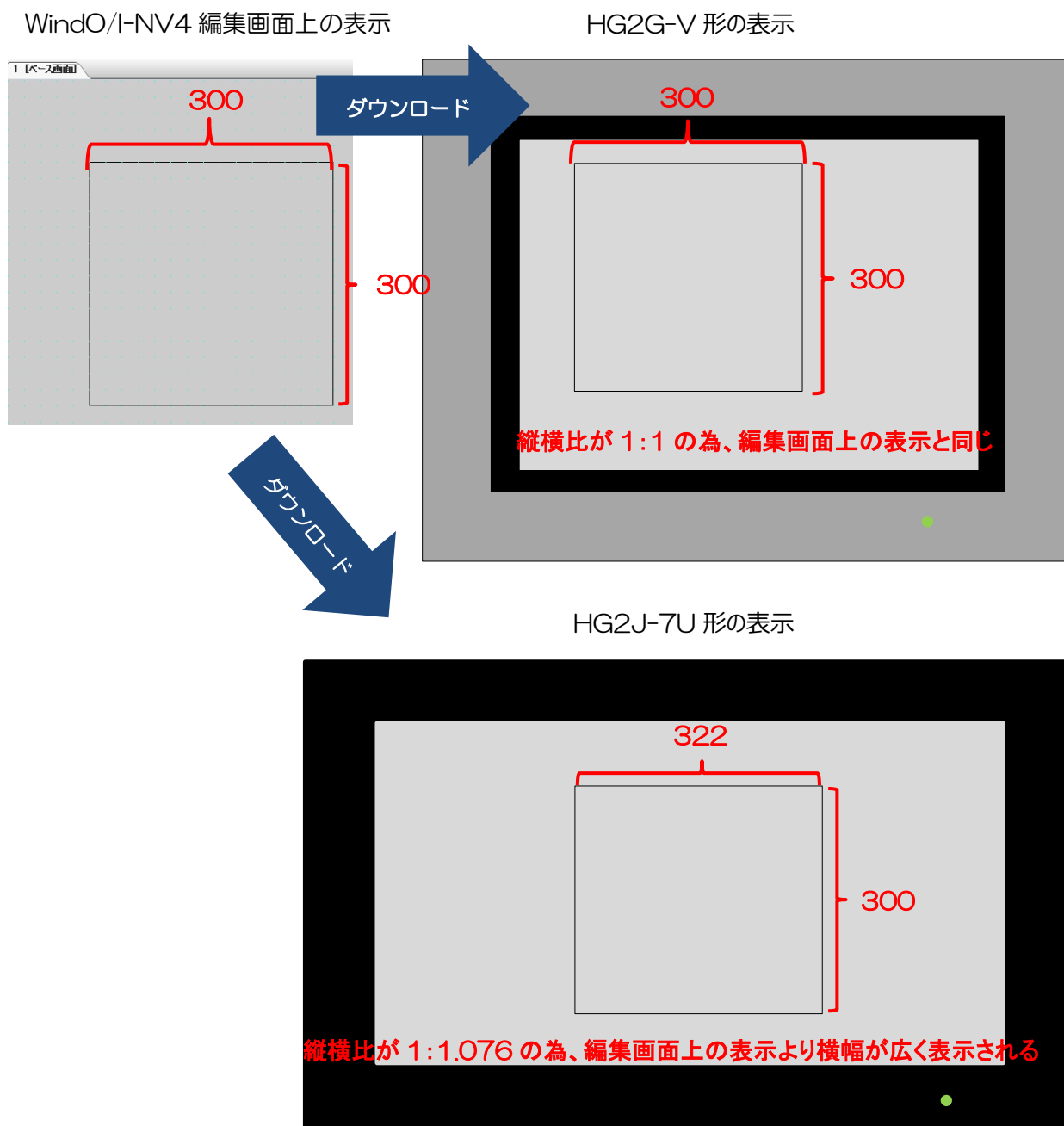
<対応方法>

WindO/I-NV4 の編集画面上で、対象の部品または描画図形の幅を調整し、HG2J-7U 形にプロジェクト ファイルをダウンロードして横幅を確認してください。

WindO/I-NV4 の編集画面上では、画素ピッチが「1.076 : 1」では無いので必ずダウンロードした上での確認が必要です。

(例) 長方形の描画図形を使って正方形を表示したい場合
以下と仮定する。

- プロジェクト ファイルの機種変換前の機種が HG2G-V 形
- プロジェクト ファイルの機種変換後の機種が HG2J-7U 形
- 長方形の[幅]の値が 300 、[高さ]の値が 300
- [変換規則の設定]は“変換前の部品の座標とサイズを保持する”



正方形を HG2J-7U 形で表示したい場合、横幅に 279 ($300/1.076 \div 279$) を設定してください。

5.2.5 電源投入後、起動までにかかる時間

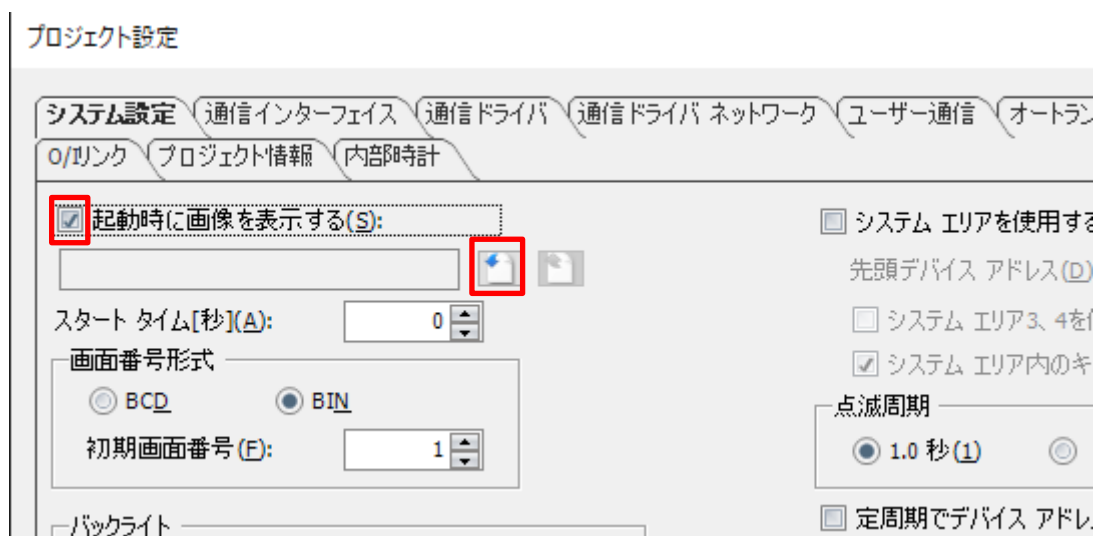
【概要】

HG2J-7U 形は、HG2G-5T 形、HG2G-V 形に比べ起動時間が長くなります。

項目	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
起動時間	3 秒	13 秒

お客様のアプリケーションシステムとして、MICRO/I の起動時間が 10 秒遅くなっても影響が無いよう、システム設計をお願いいたします。起動までの間は、黒い画面をデフォルトで表示しています。代わりに別の画像を表示したい場合は、[起動時に画像を表示する]機能をご利用ください。

WindO/I-NV4 の [プロジェクト設定] ダイアログの [システム] タブ内にある [起動時に画像を表示する] チェック ボックスを ON にして、起動時に表示させたい画像をパソコンからインポートしてください。



【制限事項】

起動時に使用できる画像の最大サイズは、800x480 ドットかつ 1,160,000 バイトです。

5.2.6 内蔵フォント

【概要】

HG2J-7U 形は、HG2G-5T 形、HG2G-V 形と内蔵フォントの設定が異なります。フォントサイズが適切になるように、作画を修正してください。

内蔵フォントの設定	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
サイズ	倍率指定	ポイント指定
行間調整	非対応	対応 (*1)
欧文ストローク (*2)	対応	非対応
サイズ：16x16 (*3)	対応	非対応
太字	対応	非対応
影付き	対応	非対応

(*1) HG2J-7U 形置換時に HG2G-5T 形の狭い行間に合わせる為、自動で行間調整が行われます。置換後、手動での調整も可能です。

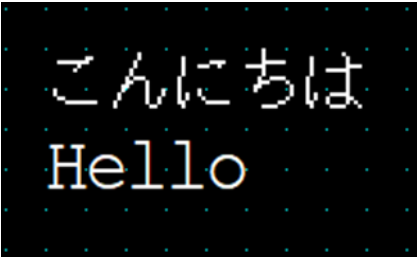

(*2) 「欧文ストローク」を設定したプロジェクト ファイルを HG2J-7U 形に機種変換すると、自動的に内蔵フォントの「欧文」に置換されます。

(*3) HG2G-5T 形、HG2G-V 形において「16x16」の内蔵フォントの倍率指定は、以下の部品でしか設定することができません。

- 数値入力器
- 文字入力器
- 数値表示器
- 時計


(例 1) 倍率指定とポイント指定

倍率指定およびポイント指定の内蔵フォントが存在するプロジェクト ファイルの機種変換を行った場合

プロジェクト ファイルの変換前 (HG2G-5T 形、HG2G-V 形)	プロジェクト ファイルの変換後 (HG2J-7U 形)
文字部品 1 フォント：日本語、拡大率：2x2 文字部品 2 フォント：欧文ストローク、サイズ：20	文字部品 1 フォント：日本語、サイズ 21 文字部品 2 フォント：欧文、サイズ 27
(編集画面上イメージ) 	

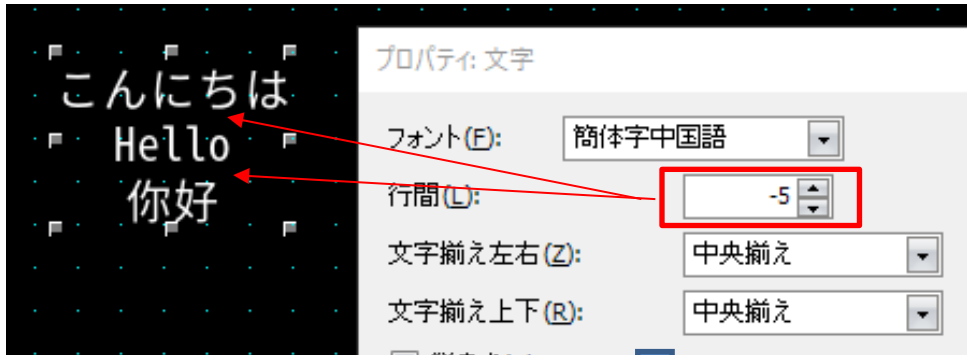
(例 2) 行間

複数行の文字が内蔵フォントで設定されているプロジェクト ファイルの機種変換を行った場合

プロジェクト ファイルの機種変換前 (HG2G-5T 形、HG2G-V 形)	プロジェクト ファイルの機種変換後 (HG2J-7U 形)
文字部品 1 フォント：簡体字中国語、 3 行の文字列	文字部品 1 フォント：簡体字中国語、 3 行の文字列
(編集画面上イメージ) 	

プロジェクト ファイル置換後、文字の行間幅の手動調整は、描画図形、部品のプロパティダイアログから行う事ができます。

行間が「-5」の場合



プロパティ: 文字

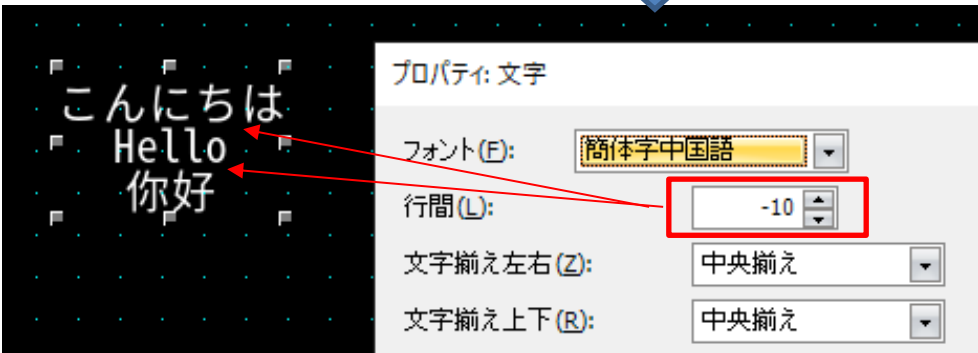
フォント(F): 簡体字中国語

行間(L): -5

文字揃え左右(Z): 中央揃え

文字揃え上下(R): 中央揃え

行間が「-10」の場合



プロパティ: 文字

フォント(F): 簡体字中国語

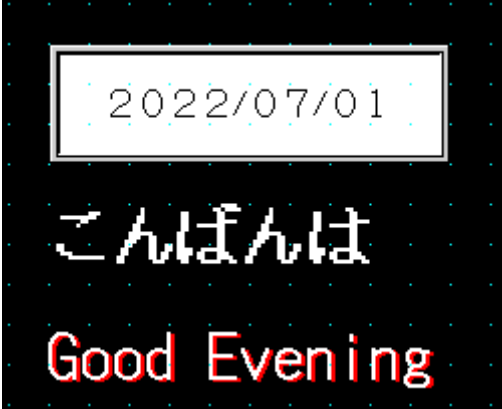
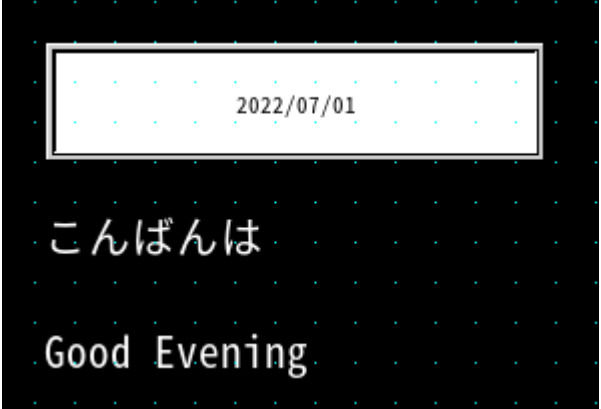
行間(L): -10

文字揃え左右(Z): 中央揃え

文字揃え上下(R): 中央揃え

(例 3) サイズ：16x16、太字、影付き

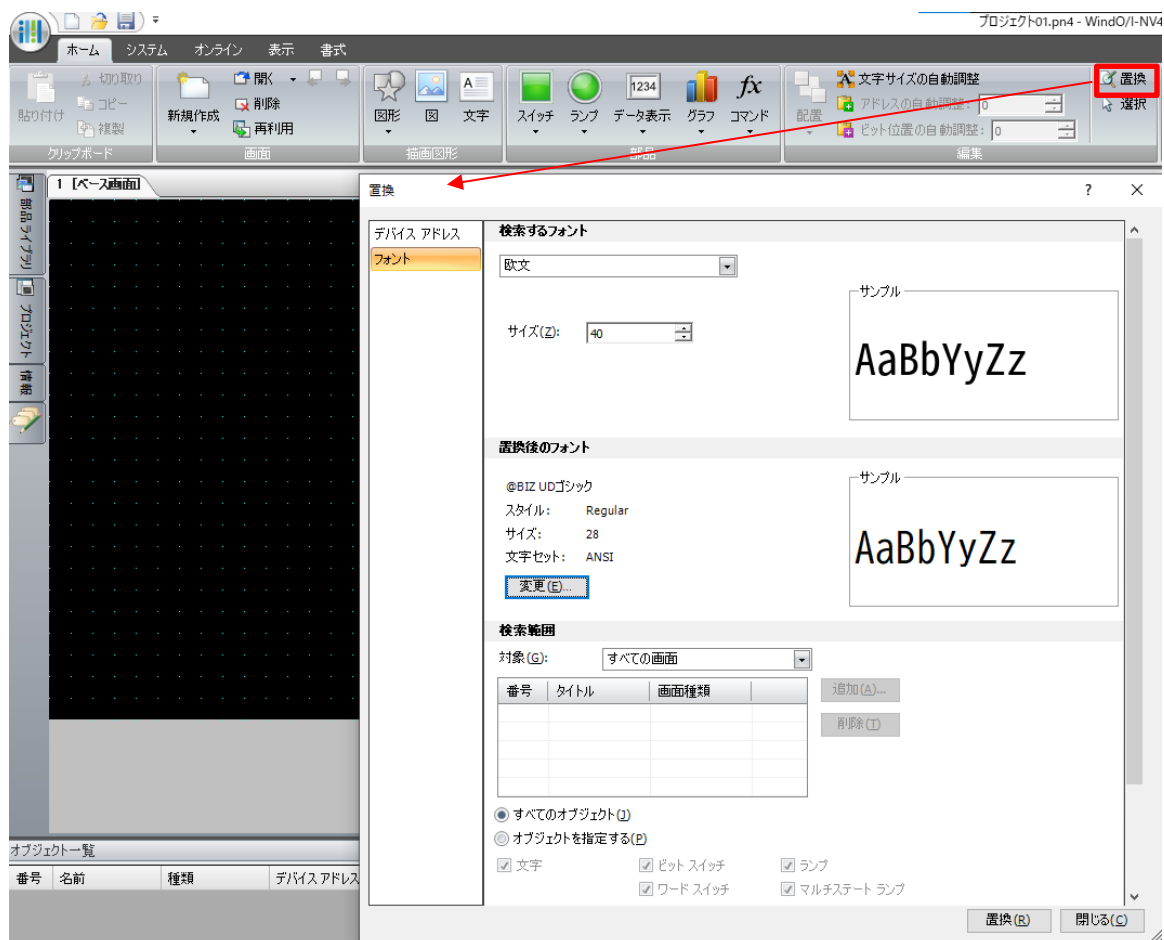
文字に対してサイズ：16x16、太字、影付きが設定されているプロジェクト ファイルの機種変換を行った場合

プロジェクト ファイルの機種変換前 (HG2G-5T 形、HG2G-V 形)	プロジェクト ファイルの機種変換後 (HG2J-7U 形)
時計部品 1 フォント：日本語、サイズ：16x16 文字部品 2 フォント：日本語、スタイル：太字 文字部品 3 フォント：欧文、スタイル：影付き 影色：20 (赤)	時計部品 1 フォント：日本語、サイズ 11 文字部品 2 フォント：日本語 文字部品 3 フォント：欧文
(編集画面上イメージ) 	

5.2.6.1. フォントとサイズの一括調整方法

フォント置換機能を使う事で一括で Windows フォントに置換する事ができます。

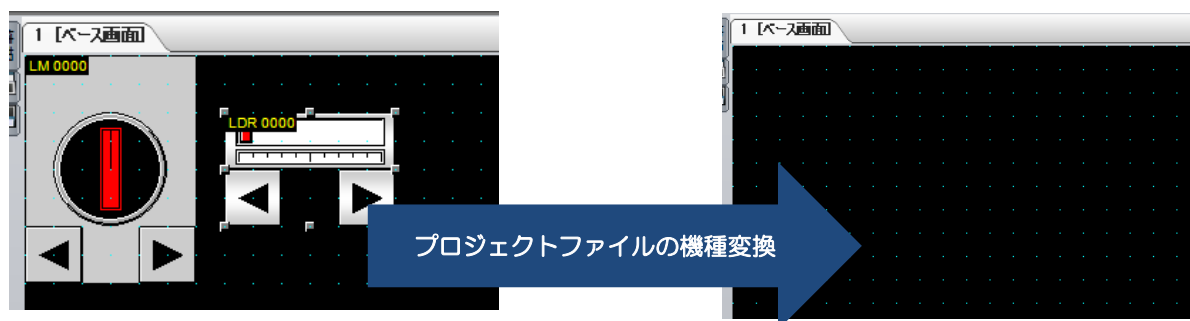
(例) 内蔵フォント (欧文) を Windows フォントに置換 (@BIZ UD ゴシック)



5.2.7 セレクタスイッチとボリューム

【概要】

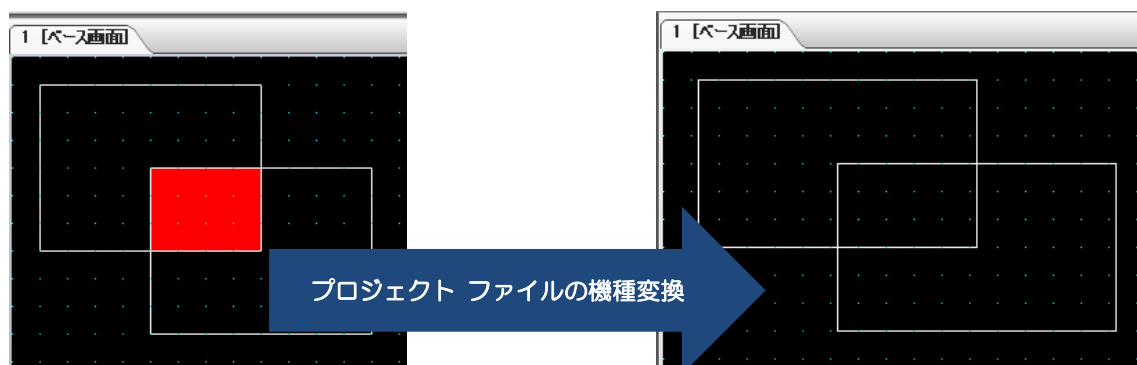
HG2J-7U形は、セレクタスイッチとボリュームを使用することができません。プロジェクトファイルの機種変換時に「セレクタスイッチ」と「ボリューム」は削除されます。部品を組み合わせ類似の部品を新規作成してください。



5.2.8 「塗り」図形

【概要】

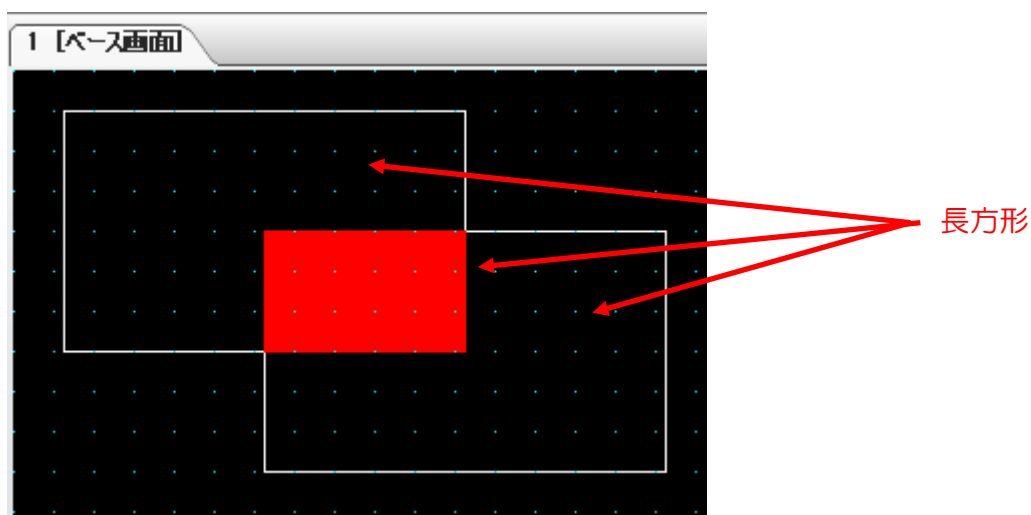
HG2J-7U 形では描画図形の「塗り」を使用することができません。プロジェクト ファイルの機種変換時に「塗り」は削除されます。基本図形を組み合わせ使い、類似の図形を新規作成してください。



(例) 長方形が重なりあった部分の色を「赤」に変更する

描画図形-長方形のプロパティ ダイアログを開き、以下の設定に変更します。その後、サイズの調整を行い、重なっている部分に配置します。

- 前景色：020 (赤)
- パターン：前景色 100%



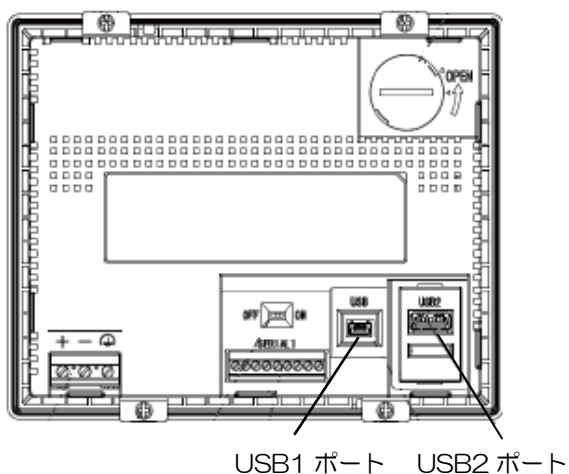
5.2.9 外部メモリ機能

【概要】

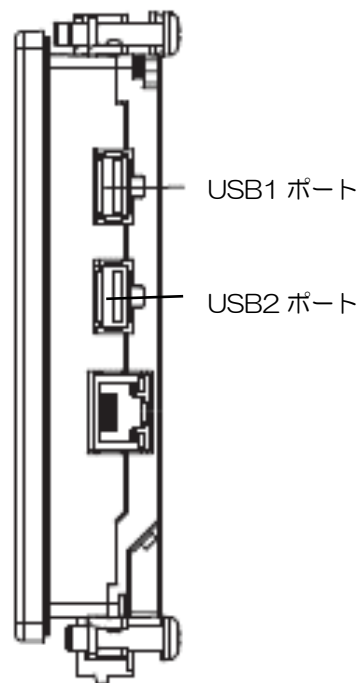
HG2J-7U 形では SD カードスロットは非対応となり、USB ポートに変更になりました。HG2G-V 形で SD カード、HG2G-5T 形で USB メモリをご使用の場合、HG2J-7U 形の USB1 ポートに USB メモリを挿入して外部メモリ機能をご使用ください。

外部メモリ	HG2G-V 形	HG2G-5T 形	HG2J-7U 形
SD カードスロット	対応	非対応	非対応
USB ポート	対応 (*1)	対応	対応 (*2)

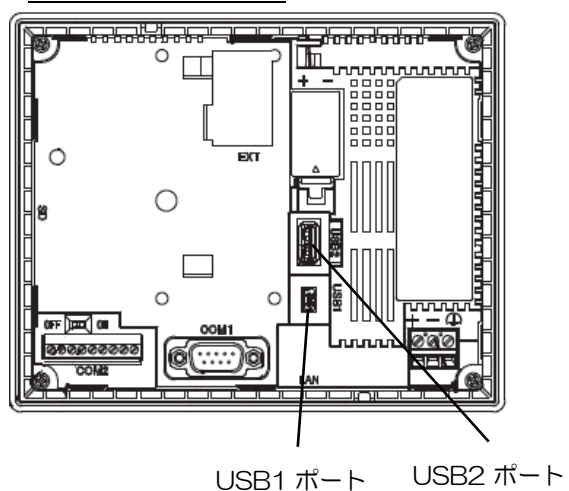
HG2G-5T 形の背面



HG2J-7U 形の側面



HG2G-V 形の背面



(*1) HG2G-V 形の USB2 ポートをご使用の場合、HG2J-7U 形の USB2 ポートに USB メモリを挿入してご使用ください。

(*2) USB1 ポートで対応する外部メモリ機能については、「WindO/I-NV4 ユーザーズ マニュアル 31 章 外部メモリ 1.2 外部メモリを利用してできること」をご参照ください。

5.2.10 外部メモリ内のファイル名

【概要】

HG2J-7U形では、ファイル名やフォルダー名に全角文字、及びに以下の文字を設定することはできません。よってHG2J-7U形へプロジェクト ファイルの機種変換した時ファイル名、フォルダー名の設定が削除、もしくは変更される事があります。プロジェクト ファイルに使用している各ファイル名、フォルダー名を設定しなおしてください。

項目	HG2G-5T形、HG2G-V形	HG2J-7U形
使用できない文字	"/:;<>?¥	"#\$%&'()*+/:;<>?¥` ~ 連続した2個のピリオド

<プロジェクト ファイルの機種変更時、使用できない文字の扱い>

HG2G-5T形、HG2G-V形のプロジェクト ファイルで、HG2J-7U形では使用できない文字をファイル名、フォルダー名に使用している場合、プロジェクト ファイルを変換する際、以下のように処理されます。

- ① 空欄になる
- ② 初期値になる
- ③ ファイル名が「Picture*」になる。（*は他の画像と重複しない数字）
- ④ [プロジェクト設定]ダイアログの[外部メモリ]タブにある、[外部メモリフォルダー]設定の値になる。
- ⑤ 何も変化がない。ただし使用できない文字の削除をしないとダウンロードができない。

ダイアログ	タブ	設定	変化
プロジェクト設定	FTP サーバー	FTP サーバー機能を有効にする -> 場所	①
	外部メモリ	外部メモリフォルダー	②
アラーム履歴設定	外部メモリ	一括出力 -> ファイル名	②
		逐次出力 -> ファイル名	②
操作履歴設定	外部メモリ	一括出力 -> ファイル名	②
		逐次出力 -> ファイル名	②

ダイアログ	タブ	設定	変化
データ履歴設定	外部メモリ	一括出力 → ファイル名	②
		逐次出力 → ファイル名	②
		逐次出力 → データ履歴のデータを保存して、折れ線グラフやデータ履歴表示器に表示する	②
レシピ設定	ブロック	ファイル名	②
ピクチャ マネージャー	-	ファイル名	③
ファイル転送の個別設定	基本	転送元 → 場所 → 固定	④
		転送先 → 場所 → 固定	④
特殊スイッチ	基本	プロジェクトをダウンロードする → 転送元 → 場所	④
		プロジェクトをアップロードする → 転送先 → 場所	④
		PLC プログラムをダウンロードする → 転送元 → 場所	④
		PLC プログラムをアップロードする → 転送先 → 場所	④
		ファイルコピー → 転送元 → 場所	④
		ファイルコピー → 転送先 → 場所	④
Web ページエディタ	-	.page ファイルの名前	⑤
		「image」、「lamp」、「switch」、 「video」フォルダー内のファイル名	⑤

(例) FTP サーバーのアクセス先

[プロジェクト設定] ダイアログの [FTP サーバー] タブにある[場所]に「HGDATA#」を設定していた場合、HG2J-7U 形へプロジェクト ファイルの機種変換を行うとフォルダパスがクリアされます。「HGDATA」のような#を使用しない文字列を再設定してください。

The image displays two screenshots of the 'Project Settings' dialog box, specifically the 'FTP Server' tab. The top screenshot shows the 'Location' field set to 'HGDATA#'. The bottom screenshot shows the 'Location' field cleared, with a blue arrow pointing to it and the text 'プロジェクト ファイルの機種変換' (Project File Conversion). The 'FTP Server' tab is highlighted in red in both screenshots.

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン 互換性 Webサーバー **FTPサーバー**

外部メモリ Eメール サブホスト通信 O/リンク プロジェクト情報 フォント/漢字辞書データ プリンタ BACnet/IP設定

FTPサーバー機能を有効にする(E)

ポート番号(P): 21

接続タイムアウト(T): 固定値(V) 15 分

デバイス アドレス(D)

アクセス先を指定する SDメモリ カード

場所(L): HGDATA#

プロジェクト設定

システム設定 通信インターフェイス 通信ドライバ ネットワーク ユーザー通信 オートラン 互換性 Webサーバー **FTPサーバー**

O/リンク (プロジェクト情報) (中略)

**プロジェクト
ファイルの機種変換**

FTPサーバー機能を有効にする(E)

ポート番号(P): 21

接続タイムアウト(T): 固定値(V) 15 分

デバイス アドレス(D)

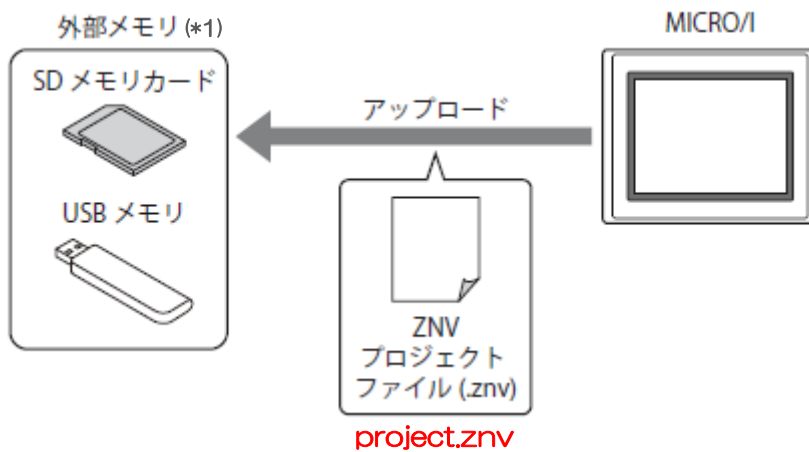
アクセス先を指定する USB1

場所(L):

5.2.11 外部メモリへアップロードするプロジェクト ファイル名

【概要】

特殊スイッチ（マルチスイッチ、マルチコマンドを含む）やUSB オートランのデータ転送機能を使用して、MICRO/I のプロジェクト ファイルを外部メモリにアップロードした場合、プロジェクト ファイルのファイル名は `project.znv` となります。



項目	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
プロジェクト ファイル名	プロジェクト名 + .znv	project.znv (*2)

(*1) HG2J-7U 形は、USB メモリのみ

(*2) WindO/I-NV4 やデータファイルマネージャーを使用してパソコンにアップロードする場合は、従来通り、プロジェクト名 + .znv となります。

5.2.12 セキュリティのユーザー名

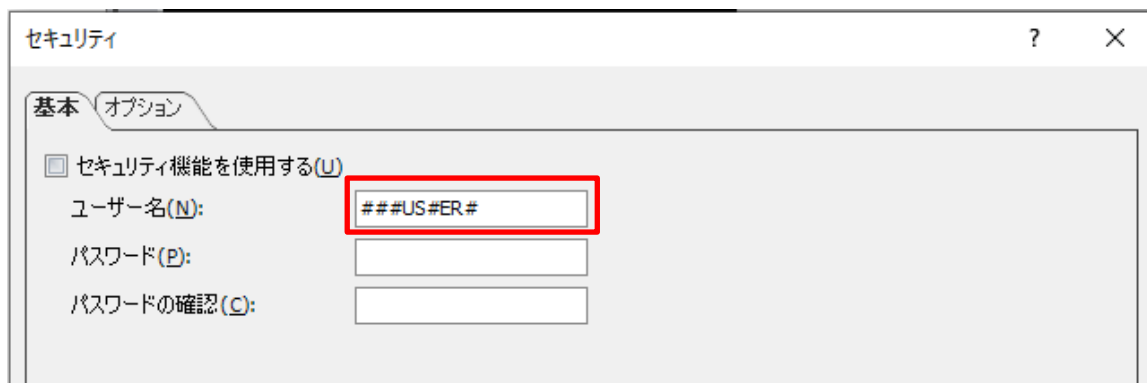
【概要】

HG2J-7U形では、「セキュリティ」ダイアログの「基本」タブにある「ユーザー名」の先頭文字に「#」を設定する事ができません。プロジェクト ファイルをHG2J-7U形へ機種変換すると、先頭にある「#」が全て削除されます。他の位置にある「#」は変更されません。

「#」をユーザー名の先頭文字にご使用の場合は、機種変換後に変更された内容をご確認ください。

(例) HG2G-5T 形で「#」を含むユーザー名を設定していて、HG2J-7U形に機種変換した場合

HG2G-5T 形のユーザー名



セキュリティ

基本 オプション

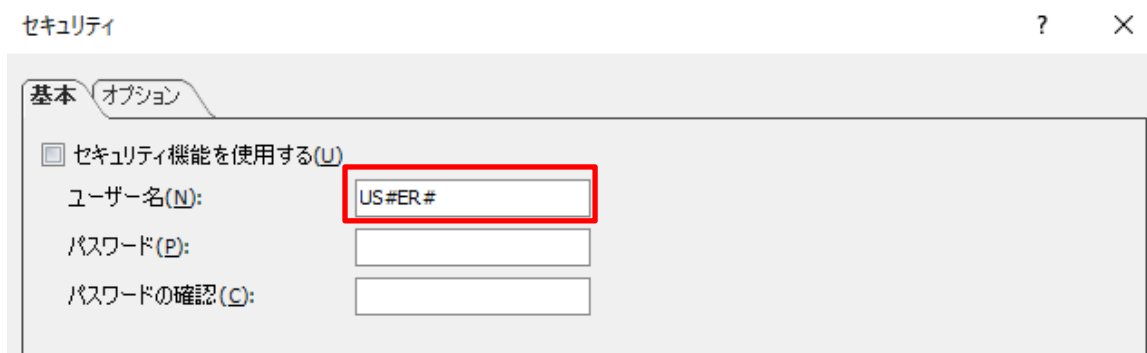
セキュリティ機能を使用する(U)

ユーザー名(N): ###US#ER#

パスワード(P):

パスワードの確認(C):

HG2J-7U形に機種変換後のユーザー名



セキュリティ

基本 オプション

セキュリティ機能を使用する(U)

ユーザー名(N): US#ER#

パスワード(P):

パスワードの確認(C):

5.2.13 通信ドライバ

【概要】

HG2G-5T 形、HG2G-V 形で通信ドライバを使用しているプロジェクト ファイルを HG2J-7U 形へ機種変換すると、HG2J-7U 形で対応していない通信ドライバの設定は削除されます。

HG2J-7U 形で対応していない通信ドライバをプロジェクト ファイルで使用している場合、機種変更前に別の通信ドライバをご使用することを検討ください。HG2J-7U 形では、以下のメーカーの通信ドライバに対応しています。

最新の対応状況は「WindO/I-NV4 接続機器設定マニュアル」をご確認ください。

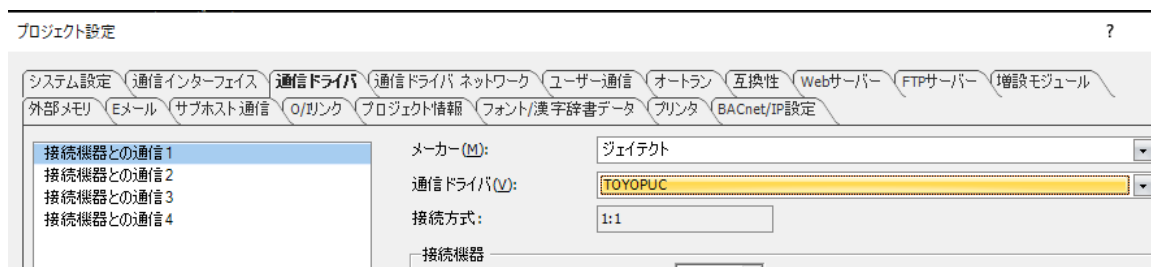
通信ドライバ	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
IDECC	対応	対応 (*1)
DM リンク	対応	対応
Modbus	対応	対応
三菱電機	対応	対応
オムロン	対応	対応
芝浦機械	対応	対応
Allen-Bradley	対応	対応
ABB	対応	対応
ジェイテクト	対応	非対応
SIEMENS	対応	対応
キーエンス	対応	対応
日立製作所	対応	非対応
日立産機システム	対応	非対応
GE Fanuc Automation	対応	非対応
パナソニック	対応	対応
安川電機	対応	対応
光洋電子工業	対応	非対応
ファナック	対応	非対応
横河電機	対応	非対応
富士電機	対応	対応 (*2)
東芝	対応	非対応
LS 産電	対応	非対応
VIGOR	対応	非対応
Emerson	対応	非対応

(*1) FC6A 形、FT1A 形のみ

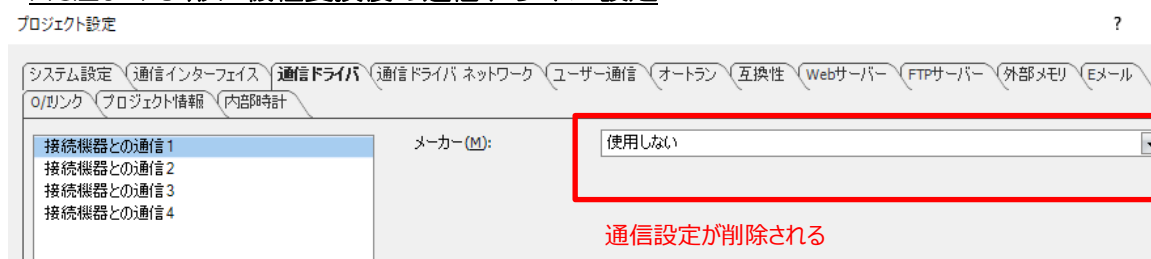
(*2) MICREX-SX、MICREX-SX(Ethernet)のみ

(例) ジェイテクトの通信ドライバを HG2G-V 形で使用していて、HG2J-7U 形へプロジェクト ファイルの機種変換を行った場合

HG2G-V 形の通信ドライバ設定



HG2J-7U 形に機種変換後の通信ドライバ設定

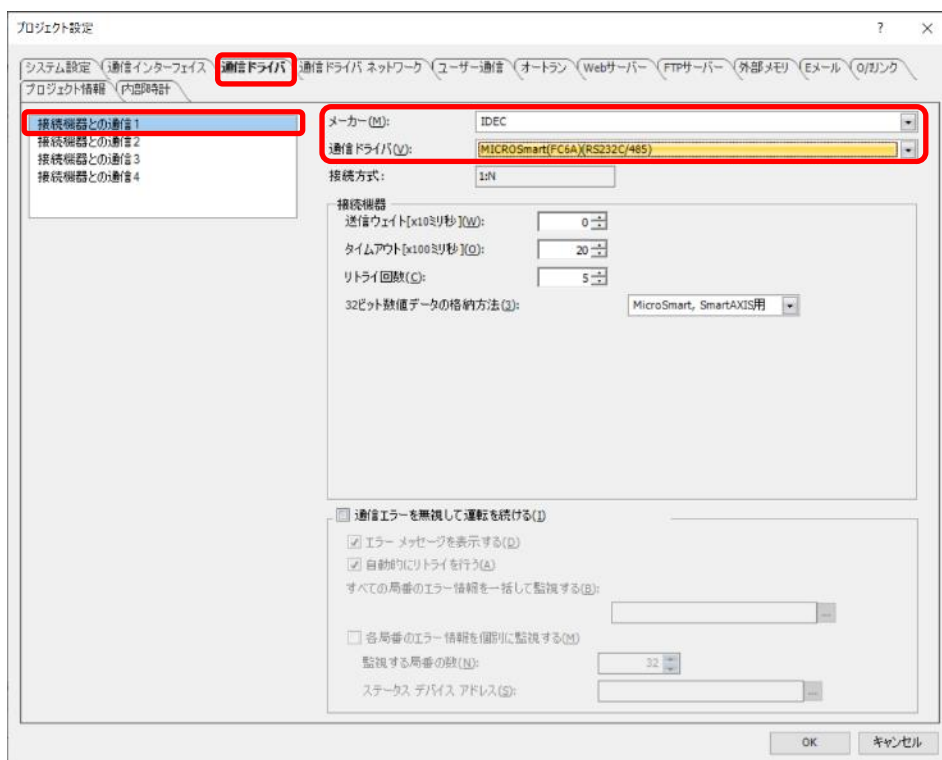


5.2.14 サブホスト通信

【概要】

HG2J-7U形では、サブホスト通信をご利用になることができません。通信ドライバの接続機器との通信 1~4 のいずれかを使用して、外部機器と通信してください。

通信ドライバの設定は、[プロジェクト設定] ダイアログの [通信ドライバ] タブからおこなうことができます。接続機器との通信 1~4 のいずれかを選択し、メーカーおよび通信ドライバを設定してください。



5.2.15 SIEMENS PPI ドライバのマルチマスター

【概要】

SIEMENS PPI 通信は 1 : 1 通信のみご使用いただけます。

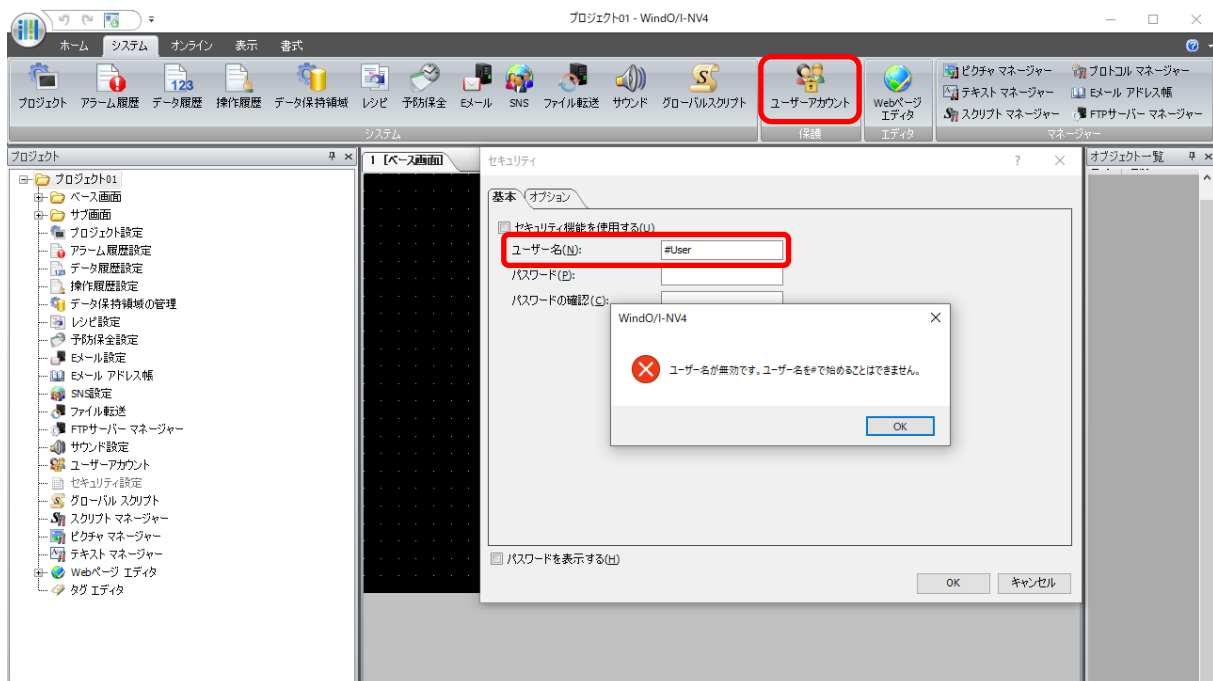
通信ドライバ名	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
PPI 通信	N : 1 通信 (表示器 N 台、PLC 1 台)	1 : 1 通信 (表示器 1 台、PLC 1 台)

5.2.16 FTP サーバーのユーザー名

【概要】

HG2J-7U 形では、ユーザー名の先頭に#を設定しないでください。#で始まるユーザー名の場合、MICRO/I の FTP サーバーにアクセスできません。

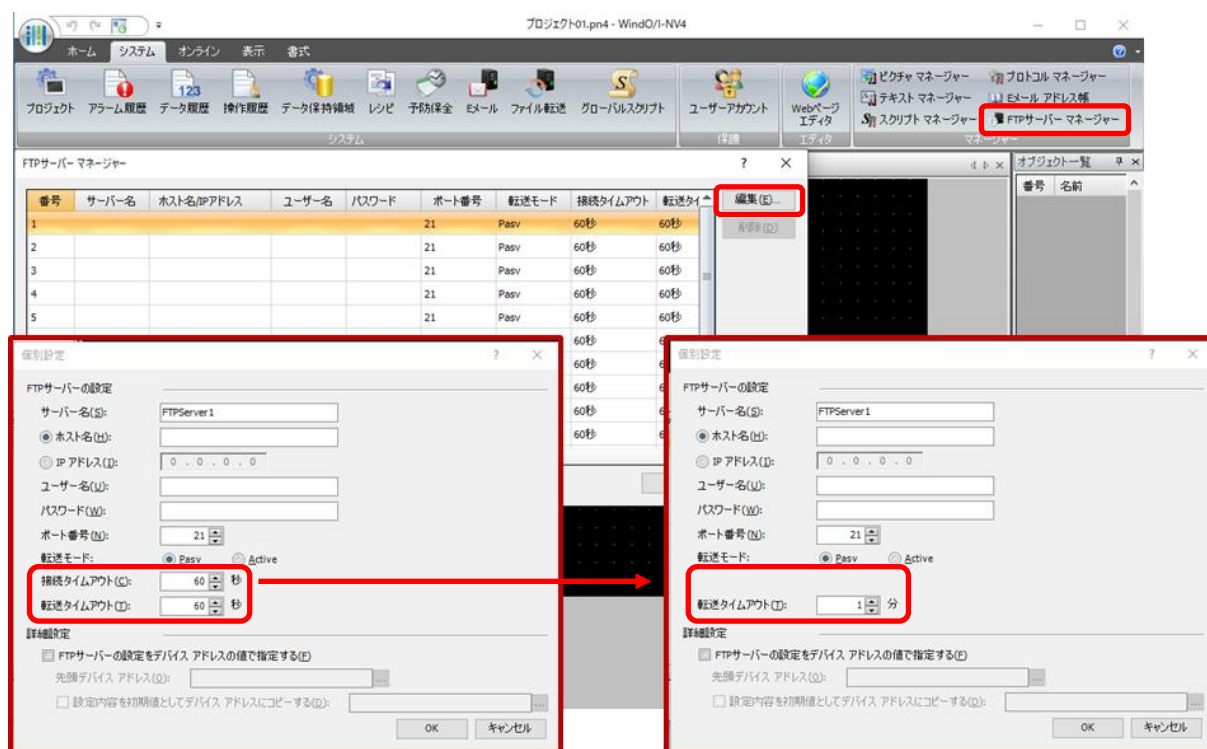
MICRO/I のユーザー名は、[ユーザーアカウント] の [セキュリティ] ダイアログから設定しなおすことができます。



5.2.17 FTP 通信のタイムアウト

【概要】

FTP 通信における接続タイムアウトおよび転送タイムアウトが変更になりました。FTP 通信がうまくいかない場合、MICRO/I または通信相手機器の通信設定を見直してください。



接続タイムアウトの設定

	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
接続タイムアウト	10～300 秒	10 秒 (*1)

転送タイムアウトの設定

	HG2G-5T 形、HG2G-V 形	HG2J-7U 形
転送タイムアウト	10～300 秒	1～60 分

(*1) HG2J-7U 形では、接続タイムアウトの時間を変更することはできません。

【注意点】

<内容>

プロジェクト ファイルを変換すると、転送タイムアウトは繰り上げになります。

プロジェクト ファイル変換前 (HG2G-5T 形、HG2G-V 形)	プロジェクト ファイル変換後 (HG2J-7U 形)
10~60 秒	1 分
61~120 秒	2 分
121~180 秒	3 分

<対応方法>

必要に応じて、MICRO/I の転送タイムアウトを設定しなおしてください。

5.3 プロジェクト ファイルのダウンロード

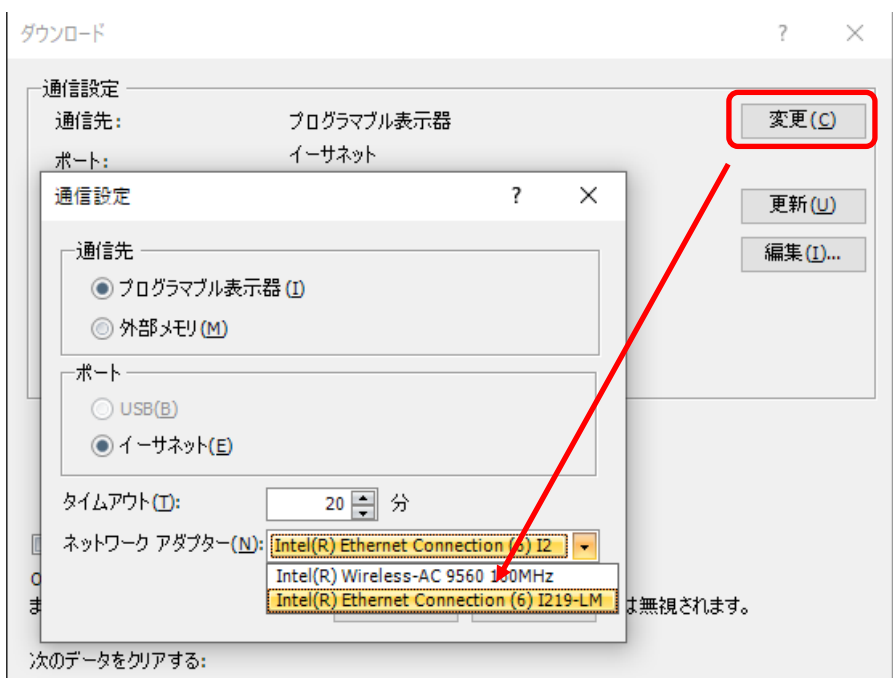
【概要】

HG2J-7U 形には USB-B ポートがありません。HG2J-7U 形にダウンロードを行う際にはイーサネットポートを使い、WindO/I-NV4 の IP アドレスを検索する機能をご使用いただけます。

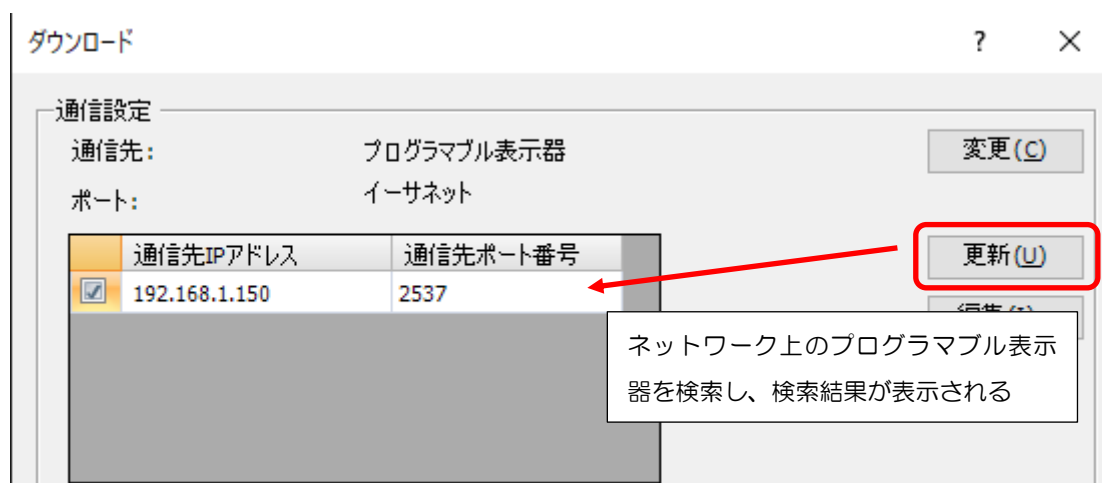
【手順】

1. HG2J-7U 形とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. WindO/I-NV4 のリボンの [オンライン] から [ダウンロード] ボタンを押し、[ダウンロード] ダイアログを開きます。
3. [通信設定] ダイアログの [ネットワークアダプター] で、通信に使用するネットワークアダプターを選択します。

ネットワークアダプターは、Windows の[コントロールパネル] > [ネットワークと共有センター] > [アダプターの設定の変更]から確認する事ができます。



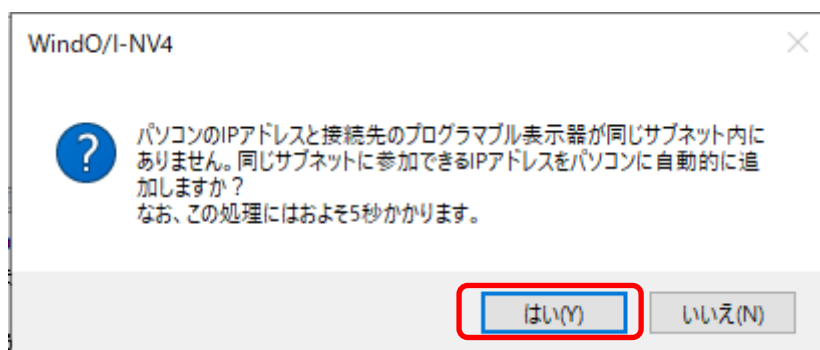
4. [OK] を押して [ダウンロード] ダイアログに戻り、[更新] ボタンを押します。



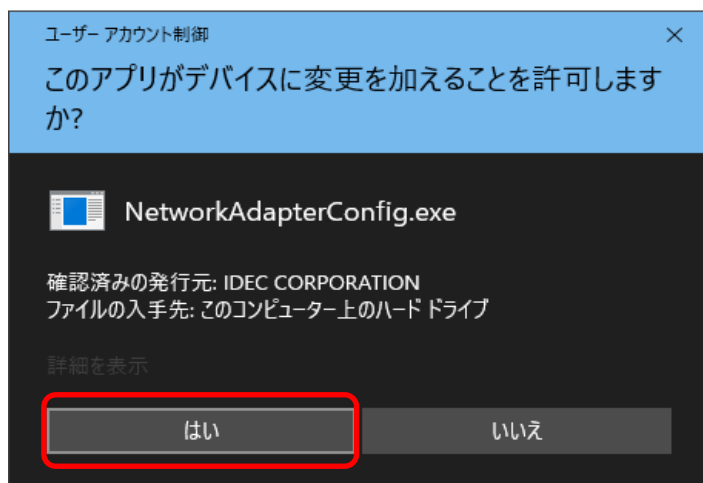
5. ダウンロードする対象の[通信先 IP アドレス]のチェック ボックスが ON の状態で [ダウンロード] ボタンを押すとダウンロードが開始されます。

手順 6 以降は、[ダウンロード]ボタン押下時に、パソコンとプログラマブル表示器の IP アドレスが同じサブネットに存在しない場合の手順になります。同じサブネットにパソコンとプログラマブル表示器の IP アドレスが存在している場合、ダウンロードが開始されますので、手順 6 以降はスキップしてください。(デフォルトの設定ではチェック ボックスが OFF になっています。)

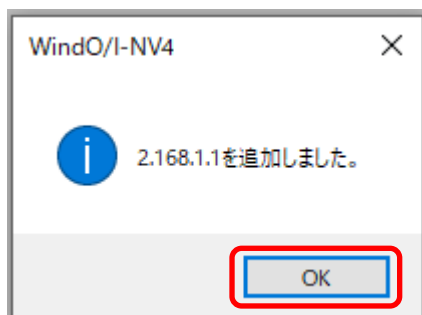
6. 以下のダイアログが表示されますので、「はい」を押してください。



7. 次にユーザーアカウント制御のダイアログが表示されますので、「はい」を押してください。



8. 最後に、追加された IP アドレスが表示されます。「OK」を押すとダウンロードが始まります。



【制限事項】

HG2J-7U 形には USB-A ポートがありますが、ダウンロードに使用することはできません。

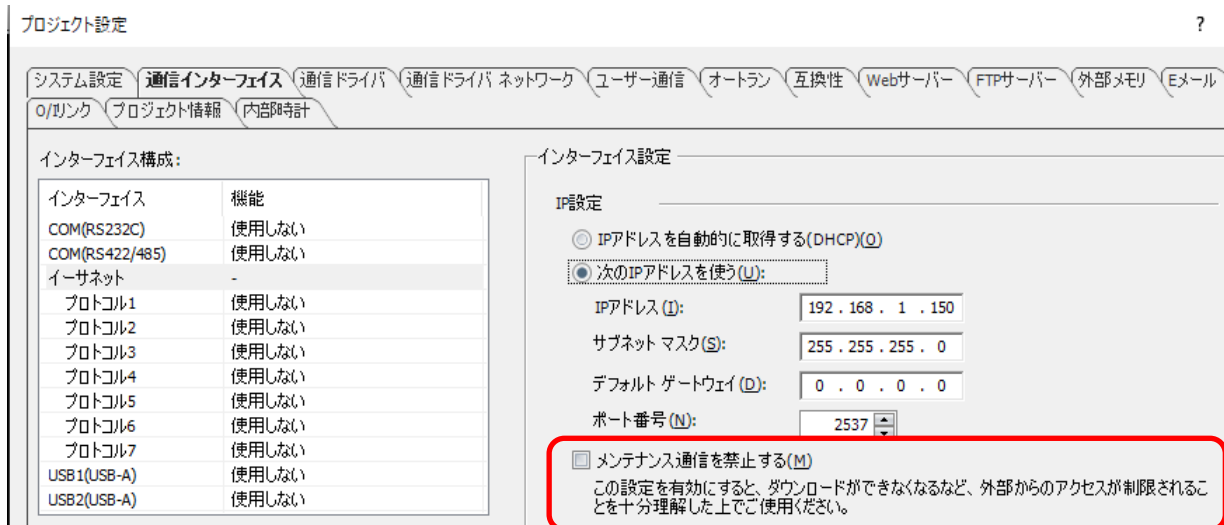
【注意点】

<内容>

[プロジェクト設定] ダイアログ内の [通信インターフェイス] タブの [イーサネット] で、[メンテナンス通信を禁止する] チェック ボックスが ON だとダウンロードを行うことができません。（デフォルトの設定ではチェック ボックスが OFF になっています。）

<対応方法>

チェック ボックスを OFF に変更してプロジェクト ファイルを保存してください。HG2J-7U 形をブートモードにした状態でプロジェクト ファイルをダウンロードしてください。

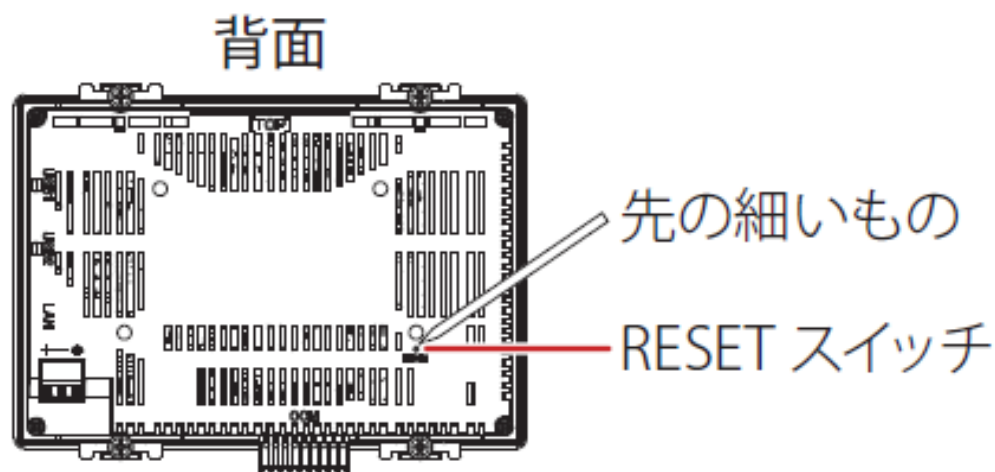


ブートモードでのプロジェクト ファイルのダウンロード

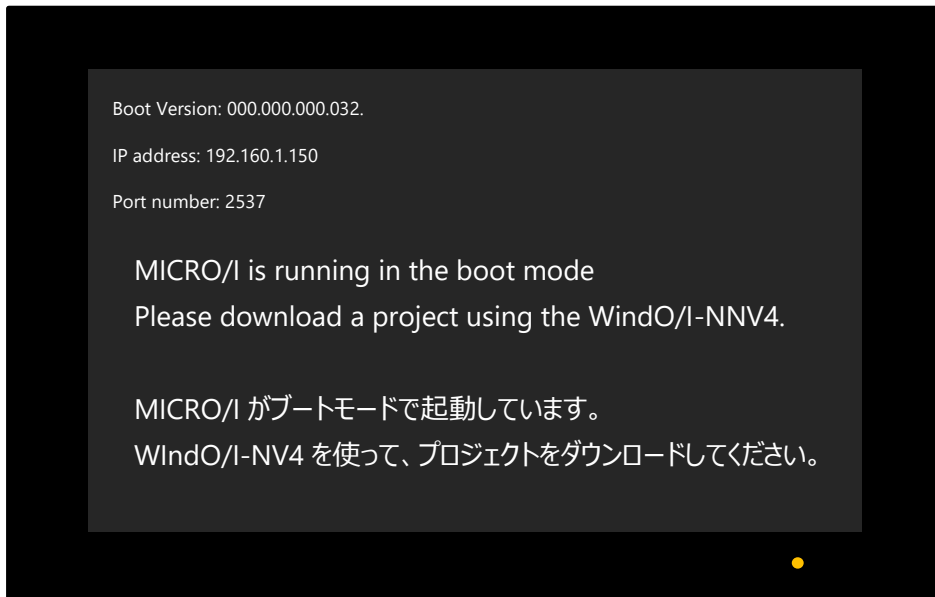
プロジェクトファイルのダウンロードがうまくいかない場合は、ブートモードでのプロジェクトファイルのダウンロードをお試しください。

【手順】

1. HG2J-7U 形の背面にある RESET スイッチを先端が細いもので 3 秒以上押し続けます。

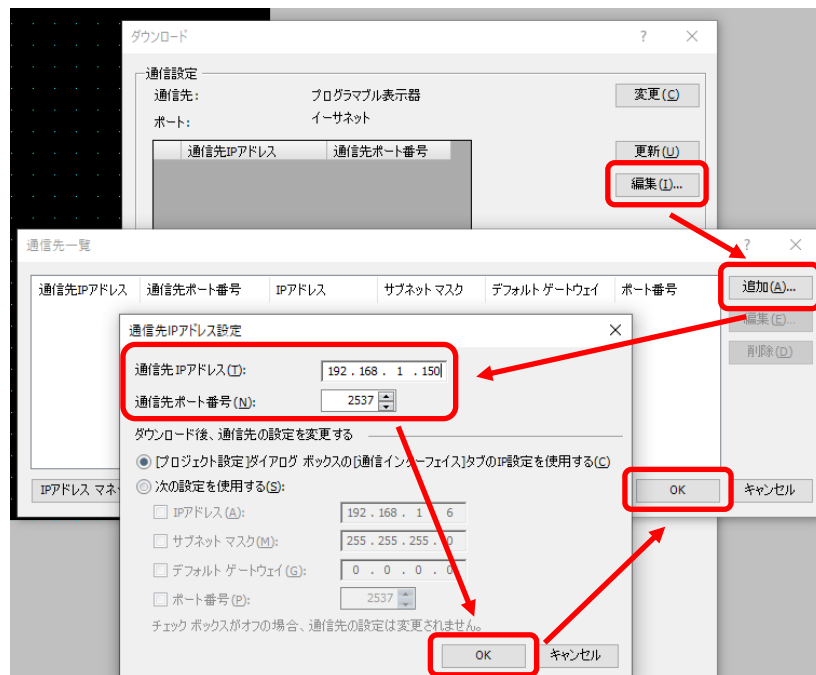


2. 「ピッピッピッピッ」とブザー音が鳴り、画面下の LED がオレンジ色に変わります。その後、ブートモードの画面に遷移します。



3. WindO/I-NNV4 でプロジェクト ファイルのダウンロードを実行します。

- ブートモード状態のプログラマブル表示器は IP アドレス検索ができません。そのため、HG2J-7U 形の画面上の 192.168.1.150 (IP アドレス) と 2537 (ポート番号) をお客様自身で設定する必要があります。
- ブートモード状態のプログラマブル表示器に対してのダウンロードの条件として Ethernet ケーブルでパソコンと MICRO/I を直結する必要があります。



IDEC株式会社

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64

 jp.idec.com



お問合せはこちらから

- ・ 本マニュアル中に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
- ・ 仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合があります。

B-2377(1) 本マニュアル記載の情報は、2023年2月現在のものです。

